

# 平成26年度 環境測定分析士等資格認定試験受験の手引き

## 環境測定分析士2級

### 受験申込受付期間

平成26年6月16日（月）～ 平成26年8月11日（月）  
※ 申込受付期間を延長しました

### 一次試験（筆記・実技試験）

筆記試験 平成26年10月12日（日）

#### 筆記試験会場（全国7会場）

札幌会場、仙台会場、東京会場、名古屋会場、大阪会場、広島会場、福岡会場

実技試験報告締切 平成26年11月4日（火）

### 二次試験（電話ヒヤリング試験）

電話ヒヤリング試験 平成27年1月11日（日）

一般社団法人 日本環境測定分析協会

平成26年7月30日 修正

# 目

# 次

- 1 「環境測定分析士」制度について
- 2 認定資格の内容
- 3 環境測定分析士 2 級試験の受験資格
- 4 環境測定分析士 2 級試験の分野
- 5 試験スケジュール
  
- 6 受験の申込受付期間及び送付先
- 7 試験方法等
- 8 資格付与基準
- 9 筆記試験の日時・会場
- 10 実技試験の日時・会場
  
- 11 電話ヒヤリング試験の日時・会場
- 12 受験申込みの手続き
- 13 受験申込書類の記入方法
- 14 受験申込書類提出の際の注意事項
- 15 受験票の送付
  
- 16 筆記試験当日の注意事項
- 17 実技試験用試料の配付
- 18 電話ヒヤリング試験当日の注意事項
- 19 合否の通知
- 20 合格証書の交付
  
- 21 登録について
- 22 その他
- 23 環境測定分析士 2 級試験の分野(添付資料 1)
- 24 受験申込書(様式 1)
- 25 実務経験証明書(様式 2)

## 1 環境測定分析士等資格認定制度について

○ 21世紀を迎え、環境問題は、地球規模においても国内的にも大きな問題となっており、持続可能な社会の形成や環境に関する安全・安心の確保を目指して、社会的及び技術的に様々な検討が行われています。このような中で、環境測定分析の品質を確保し、環境の状況を的確に把握することは、ますます重要となってきています。

(一社)日本環境測定分析協会は、環境測定分析事業者で構成される公益法人で、設立以来40年にわたり、研修や技能試験を通じて環境測定分析に携わる者の資質や技術向上に努めてきました。しかし、近年、CSR(企業の社会的責任)への要請が高まっていることから、より積極的に、環境測定分析に携わる者の能力を評価し、社会に提示する仕組みを構築することが求められるようになってきております。

このため、(一社)日本環境測定分析協会は、平成18年度に、環境測定分析に関する知識・技能の向上を図り、環境測定分析に係る社会的な信頼性を確保することを目的とする自主的な制度として、環境測定分析士等資格認定制度を構築しました。本資格認定制度は、環境測定分析に関わる方々を広く対象にした制度でありますので、環境測定分析に携わる多くの方々にチャレンジしていただくことを願っています。

○ 「環境測定分析士等」とは「環境測定分析士」と「環境騒音・振動測定士」の2つに分類され、次のとおり区分されます。

- ① 「環境測定分析士1級」(以下「1級」という)は、「環境測定分析士等の資格認定制度に関する規程」別表1に定める分野毎に、環境測定分析に関する高度な専門的知識、技能及び指導能力を有していると認定された者をいう。
- ② 「環境測定分析士2級」(以下「2級」という)は、「環境測定分析士等の資格認定制度に関する規程」別表1に定める分野毎に、環境測定分析に関する専門的知識及び技能を有していると認定された者をいう。
- ③ 「環境測定分析士3級」(以下「3級」という)は、環境測定分析に関する基礎的知識を有していると認定された者をいう。
- ④ 「環境騒音・振動測定士上級」(以下「上級」という)は、環境騒音・振動測定に関する専門的知識及び技能を有していると認定された者をいう。
- ⑤ 「環境騒音・振動測定士初級」(以下「初級」という)は、環境騒音・振動測定に関する基礎的知識を有していると認定された者をいう。

## 2 認定資格の内容

環境測定分析士2級試験に合格した者には、試験の分野ごとに合格証書を交付する。試験に合格した者が環境測定分析士となるには、(一社)日本環境測定分析協会の登録を受けなければならない。

## 3 環境測定分析士2級試験の受験資格

① 環境測定分析業務の実務経験が通算して3年以上並びに環境測定分析士3級試験に合格し認定証の交付を受けている者。

② 環境測定分析士2級試験のみなし規定について(みなし規定)

実務経験3年以上で、下記の有資格者については、環境測定分析士3級試験の認定証の交付を受けていなくても、環境測定分析士2級試験を受験できるものとします。

(1) 技術士(環境部門)登録者

(2) 環境計量士(濃度関係)登録者

(3) 第1種作業環境測定士

鉱物性粉塵、特定化学物質等、金属類、有機溶剤のうち、2種類以上の登録者

#### 4 環境測定分析士 2 級試験の分野

- ① 環境測定分析士 2 級試験の分野を第 1 分野(一般項目)、第 2 分野(金属類)、第 3 分野(有機物類)、第 4 分野(超微量有機物類)の 4 分野とします。
- ・ 各分野の対象物質(項目)、前処理、測定装置については、受験の手引 目次番号 2 3 環境測定分析士 2 級試験の分野(添付資料 1)を参照してください。
  - ・ 環境測定分析士 2 級試験の分野は 4 分野とするが、各分野の受験については、1 回の受験では 1 分野しか受験できないものとします。

#### 5 試験スケジュール

平成 2 6 年 6 月 1 6 日(月)	日環協ホームページに「受験の手引」掲載 受験申込受付開始
↓	
8 月 1 1 日(月)	受験申込受付終了(当日消印有効)
↓	※ 申込受付期間を延長しました。
9 月下旬	受験票発送
↓	
1 0 月 1 2 日(日)	筆記試験・実技試験試料配付
↓	
1 1 月 4 日(火)	実技試験報告締切
↓	
1 2 月中旬	一次試験(筆記試験及び実技試験)合格発表
↓	
平成 2 7 年 1 月 1 1 日(日)	電話ヒヤリング試験(二次試験)
↓	
2 月下旬	二次試験合格発表(環境測定分析士 2 級合格発表)
↓	
3 月中旬	合格証書の交付

#### 6 受験の申込受付期間及び送付先

##### ① 受付期間

平成 2 6 年 6 月 1 6 日(月)～8 月 1 1 日(月)まで ※ 申込受付期間を延長しました。  
(申込書類の送付は、「特定記録」又は「簡易書留」とし、8 月 1 1 日(月)の消印まで有効とします。)

##### ② 送付先

一般社団法人 日本環境測定分析協会「環境測定分析士資格認定試験」事務局  
〒134-0084 東京都江戸川区東葛西 2 丁目 3 番 4 号  
TEL (03)3878-2811 FAX (03)3878-2639

##### ② 受験申込書、実務経験証明書の用紙

様式 1 2 級試験受験申込書、様式 2 2 級試験実務経験証明書については、日環協ホームページに掲載されている受験の手引の用紙をコピーもしくは配布された受験の手引きに添付された用紙を使用してください。

提出された受験申込書に不備がある場合は、書類を返却させていただきます。  
再提出する場合でも締切は平成 2 6 年 8 月 1 1 日(当日消印有効)ですので、早めに提出してください。

## 7 試験方法等

### (1) 筆記試験の方法

#### ① 試験の科目と内容

共通問題(4 択) 環境汚染物質の分析、測定技術全般に関する知識  
公害関連法規に関する知識

分野別問題(記述) 各分野の環境汚染物質の分析、測定技術に関する知識

#### ② 試験形式、試験時間等

試験形式 4 択問題、記述問題

試験時間 14:00～16:00

#### ③ 参考書について

※「環境測定分析士 1, 2, 3 級及び環境騒音・振動測定士初級資格認定試験問題の解答と解説」(平成 21 年 4 月発行) 《第 3 回 平成 20 年度》

・注文先 (一社) 日本環境測定分析協会

・注文方法 日環協のホームページから注文用紙をプリントアウトして必要事項をご記入の上、FAX にてお申し込みください。

・価格 2,000 円 (消費税込み・送料無料)

・支払方法 お申込みいただいた参考書に同封する「払込取扱票」を用いて速やかに振込願います。

※「模範問題の解答と解説」3 級模範問題、初級模範問題、2 級模範問題、1 級模範問題、上級試験模範 問題に関する解答と解説です(上級模範問題の解答と解説を含む「模範問題の解答と解説」は平成 24 年 4 月 1 日に頒布開始)。

・注文先 (一社) 日本環境測定分析協会

・注文方法 日環協のホームページから注文用紙をプリントアウトして必要事項をご記入の上、FAX にてお申し込みください。

・価格 2,000 円 (消費税込み・送料無料) 上級のみ単独の場合は 1,000 円となります。

・支払方法 お申込みいただいた参考書に同封する「払込取扱票」を用いて速やかに振込願います。

※その他 店頭販売はしません。

### (2) 実技試験の方法

① 受験者は筆記試験の試験終了後に、実技試験試料を受領してください。

② 受験者は実技試験試料を持ち帰り、各事業所(各試験所)において自ら分析してください。  
第 1 分野(一般項目)・・・陰イオン分析、富栄養化成分分析、生活環境項目試験、その他

第 2 分野(金属類)・・・金属分析、その他

第 3 分野(有機物類)・・・絶縁油中 PCB 分析、農薬分析、その他

第 4 分野(超微量有機物類)・・・ダイオキシン類分析、その他

※ 上記を参考とし、基本的には平成 24 年度 2 級実技試験試料と同様な試料を計画しています。

※ 第 3 分野(有機物類)のみについて、絶縁油中 PCB 分析試料のほかに農薬分析試料を追加しますので、環境測定分析士 2 級第 3 分野を受験される方は、2 級試験受験申込書

⑤実技試験場所の下欄に記載されている(※第 3 分野実技試験試料)※PCB・農薬のどちらかを選択し、○で囲んでください。

③ 受験者は実技試験試料に添付されている「分析結果報告書」に分析結果を、又、「実技

試験計画・実施報告書」に必要事項を記載して、日環協資格認定試験事務局に送付してください。

- ④ 実技試験については、必ず自分自身で分析してください。共同で分析したり、他人の助けを借りて分析した場合には不合格となる恐れがあります。

(3) 電話ヒヤリング試験の方法

- ① 日環協本部より、試験官から受験者各自への電話によるヒヤリング(質疑応答)とします。  
② 試験官は2名1組とします。  
③ 電話ヒヤリング時間は、原則として約15分間/人、最大20分間以内とします。  
④ 電話番号を間違えるとヒヤリングができませんので、受験申込書の電話番号は、絶対に間違えないでください。また、電話番号が変更になった場合は、すみやかにご連絡ください。

8 資格付与基準

環境測定分析士2級試験については、環境汚染物質の分析・測定技術に関する専門的知識、関連法規に関する知識及び適正な結果を出す分析技術を有していると認定した方に資格を付与します。

9 筆記試験の日時・会場

(1) 筆記試験日時

平成26年10月12日(日) 13時40分から16時まで

- ・ 受付時間 13時10分  
試験の注意事項説明 13時40分～14時

※試験開始前に実技試験用試料の確認と試験に関する注意事項の説明を行いますので、13時40分には着席してください。

- ・ 試験時間 14時～16時

(2) 筆記試験会場(全国7会場)

札幌会場、仙台会場、東京会場、名古屋会場、大阪会場、広島会場、福岡会場

10 実技試験の日時・会場

(1) 実技試験日時

- ① 試料受領後、約20日間以内に分析・報告してください。  
② 分析結果については、実技試験試料に同封されている分析結果報告書に分析値を記入し、上司の証明を受けて(上司の捺印要)日環協資格認定試験事務局に送付してください。

(2) 実技試験会場

受験者の所属する事業所(試験所)で行ってください。

(3) 実技試験報告の締切

平成26年11月4日(火)までに、日環協 資格認定試験事務局に返送してください。

11 電話ヒヤリング試験の日時・会場

電話ヒヤリング試験の日時・会場の概略は以下の通りです。詳細については、一次試験合格者に通知するとともに、日環協 ホームページに掲示します。

(1) 日時 平成27年1月11日(日) 13:00～17:00

(2) 電話ヒヤリング試験希望場所

- ・ 各自の指定する電話番号の場所(固定電話・携帯電話)を会場とします。

- ・日環協本部から試験官が、受験者の指定する電話番号に電話し、ヒヤリングします。
- ・受験申込書に各自の指定する電話番号を確実に記入してください。

## 1.2 受験申込みの手続き

### (1) 受験申込関係書類

- ① 受験申込書は、所定の用紙を使用してください。
- ② 受験申込書に記入洩れや誤記入がある場合、又は必要な書類が添付されていない場合は受理できませんのでよく確認して提出してください。
- ③ 受験申込書は、申請者ごとに所定の封筒に入れて「特定記録」又は「簡易書留」により送付してください。
- ④ 受験申込み時に提出する書類

必要書類	備考
(1) 受験申込書(様式 1)	所定の用紙に記入してください。
(2) 写真票(様式 1)	裏面に氏名を記載し、糊付けのこと(受験申込書(様式 1))。写真票の氏名欄に氏名(フリガナ)を記入してください。
(3) 添付資料 受験申込書に添付するもの	①3級認定証のコピー ②技術士(環境部門)登録証のコピー ③環境計量士(濃度関係)登録証のコピー ④第1種作業環境測定士の2種類以上が登録された登録証のコピー
(4) 実務経験証明書(様式 2)	所定の証明を受けてください。
(5) 受験料払込済み票のコピー	郵便局に振り込んだ証明書をコピーして貼付してください。

### (2) 受験料及び振込方法

- ① 受験料 17,000円
- ② 郵便局備え付けの「払込取扱票」により振り込んでください(振込手数料は個人負担です)。
- ③ 「郵便振替払込受領証」は、コピーして受験申込書に貼付してください。

振込先 ; ゆうちょ銀行(郵便局)  
 口座記号番号 ; 00150-9-98103  
 加入者名(口座名義) ; 一般社団法人 日本環境測定分析協会  
 金額 ; 17,000円  
 ご依頼人 ; 氏名、住所  
 通信欄(備考) ; 分析士2級試験受験料

※郵便振替払込取扱票の通信欄に必ず「分析士2級試験受験料」と記載してください。

※振込後の受験料は、受験申込書を提出されない場合及び受験をしない場合等いかなる場合でも、払い戻しはいたしませんのでご注意ください。

## 1.3 受験申込み書類の記入方法

受験申込み書類は、黒ボールペンを使用し、楷書で記入してください。

※印の欄は記入しないでください。

書き損じた場合は、＝(二重線)を引いて訂正してください。

### (1) 2級試験受験申込書(様式 1)

- ① 氏名  
氏名とフリガナを、楷書で記入してください。
- ② 生年月日

生年月日と申込み時点での年齢を記入してください。

③ 分野(試験区分)

環境測定分析士 2 級分野の 4 分野で受験を希望する分野を○でかこんでください。

**受験を希望する分野を絶対に間違えないでください。**

④ 筆記試験受験希望場所

筆記試験受験場所は、全国 7 会場で実施しますので、筆記試験希望場所を必ず記入してください(受験申込書 ④項)。但し、会場の都合で希望に添えない場合があります。

⑤ 実技試験場所

実技試験場所は、受験者が所属する各事業所(各試験所)を原則とします。実技試験場所を必ず記入してください(事業所名又は試験所名及び分析を行う分析室名称)。

⑥ 電話ヒヤリング試験希望場所

- ・ 各自の指定する電話番号の場所(固定電話・携帯電話)を試験会場としますので、その電話番号を記入してください。
- ・ 固定電話・携帯電話の種別に“○”をつけてください。**絶対に電話番号を間違えないでください。**間違えますと電話が通じず、ヒヤリング試験ができません。
- ・ 電話ヒヤリング試験受験票に、ヒヤリング期日、時間、電話の種別、電話番号、電話場所を記入して送付します。

⑦ 実務経験年数

実務経験年数を記入してください。

実務経験内容は、「実務経験証明書」(様式 2)に記入してください。

⑧ 現住所

住所は、マンション・アパート名、棟番号、部屋番号と電話番号も記入してください。

住所については、郵便物が確実に届くように正確に記入してください。又、電話番号も、確実に連絡が取れる電話番号を記入してください。

⑨ 勤務先又は学校名

勤務先の所属は部課名まで記入し、それぞれフリガナをふってください。

⑩ 添付資料

該当する項目に“○”をつけてください。

(2) 写真票

① 氏名

2 級試験受験申込書(様式 1)の写真票に氏名(フリガナ)を記入してください。

② 顔写真

本人の顔写真(カラー)を、糊で貼付してください。

大きさはパスポートサイズ(縦 4.5 cm×横 3.5 cm)とします。

写真については、2 級試験受験申込書(様式 1)に貼付してください。

(3) 郵便振替払込受領証のコピー

郵便局で受験料を振込んだ際の「郵便振替払込受領証」のコピーを、糊で貼付してください。

(4) 2 級試験実務経験証明書(様式 2)

① 氏名

氏名とフリガナを、楷書で記入し、捺印してください。

② 現住所

受験申込書と同じ住所を記入してください。



- ③ 生年月日  
生年月日を記入してください。
- ④ 最終学歴  
最終の学歴を、学部・学科とともに記入してください。
- ⑤ 最終学歴卒業年月  
最終学歴の卒業又は修了年月を記入してください。
- ⑥ 実務経歴  
実務の経歴をできる限りわかりやすく記入してください。  
※ 実務の経歴について、所属する会社・機関の職場の代表者(直接の上司で可)の捺印をもらってください。  
※ 転職等による過去の実務経験証明については、現在、所属する会社・機関の職場の代表者(直接の上司で可)に証明していただくことで構いません。

#### 1.4 受験申込書類提出の際の注意事項

- ① 受験申込書類は、A4 サイズの封筒を使用して、必ず「簡易書留」又「特定記録」はで郵送してください。平成26年8月11日の消印があるものまで有効です。
- ② 提出された受験申込書類に不備がある場合は返却させていただきますので、十分にご確認のうえ提出してください。

##### 送付前に、もう一度お確かめください。

- 様式1「2級試験受験申込書」に記入もれはありませんか。
- 様式1「2級試験受験申込書」の電話番号は間違いありませんか。この電話番号を間違えると電話ヒヤリング試験ができませんので、ご注意ください。
- 様式1「2級試験受験申込書」写真票の写真は、はがれることはありませんか。
- 郵便振替払込受領書のコピーも、はがれることはありませんか。
- 様式2「2級試験実務経験証明書」に記入もれはありませんか。
- 3級試験の認定証のコピー等必要な資料は添付されていますか。
- 送付の封筒に自分のお名前を書きましたか。

#### 1.5 受験票の送付

- ① 受験の申込みをされた方は、平成26年9月下旬を目途に、受験票をお送りします。
- ② 受験票が平成26年10月上旬までに届かない場合には、日環協「環境測定分析士資格認定試験事務局」までお問い合わせください。

#### 1.6 筆記試験当日の注意事項

##### (1) 試験当日について

- ・ 受験票は必ずお持ちください。受験票がない場合は受験できません。
- ・ 13時40分から試験に関するガイダンスを行います。
- ・ 試験開始から1時間以内は退室することができません。また、一度退室したら、その試験が終了するまでは、再入室することはできません。
- ・ 遅刻は原則として認めません。但し、電車などの遅延によりやむを得ない場合に限り、試験開始後30分間は認めますが、それ以降の入室は認めません。

## (2) 試験について

- ・ 筆記具(B又はHB)の鉛筆、消しゴム等を必ずご持参ください。
- ・ ボールペンを使用すると採点ができなくなりますので、絶対に使用しないでください。
- ・ 電卓、書籍、資料などを使用することはできません。
- ・ 携帯電話の電源は必ずお切りください。
- ・ 不正行為を行った場合又は試験監督者の指示に従わない場合は、試験途中でも退室していただくことがあります。

## (3) その他

- ・ 試験会場への交通は、電車、バス等の公共交通機関をご利用ください。
- ・ 喫煙は、指定された場所以外はすべて禁止します。
- ・ ゴミが出た場合は、各自で持ち帰りください。
- ・ 外部からの電話の取次ぎや、呼び出しは受け付けられませんので、予めご了承ください。

## 1 7 実技試験用試料の配付

筆記試験の当日、試験会場において実技試験試料を受験者に配付いたします。

## 1 8 電話ヒヤリング試験当日の注意事項

- (1) 各自の指定する電話番号の場所(固定電話・携帯電話)を会場としますので、絶対に電話番号を間違えないでください。間違えますと電話が通じません。
- (2) 電話ヒヤリング受験票に、ヒヤリング期日、時間、場所、電話番号等を記入して送付します。受験票の内容に間違いがあった場合は、すみやかにご連絡ください。
- (3) 電話ヒヤリングの注意事項については、電話ヒヤリング試験受験票に添付します。

## 1 9 合否の通知

### (1) 一次試験(筆記試験及び実技試験)の合格通知

平成26年12月中旬頃に日環協 ホームページに合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には電話ヒヤリング試験受験票を送付します。

### (2) 二次試験(電話ヒヤリング試験)の合格通知 (環境測定分析士2級合格通知)

平成27年2月下旬頃に、日環協 ホームページに合格者の受験番号を掲示します。

## 2 0 合格証書の交付

- (1) 二次試験に合格した者には、平成27年3月中旬頃までに「環境測定分析士2級試験 合格証書」を交付します。
- (2) 合格証書は分野ごとに交付します。

## 2 1 登録について

- (1) 試験に合格した者が「環境測定分析士2級」になるには、日環協に登録する必要があります。
- (2) 登録に関する手続き方法については、日環協 ホームページに掲載してあります。
- (3) 登録申請書を受付後、登録証を送付いたします。

## 2 2 その他

平成27年度は、環境測定分析士1級試験を実施します。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境測定分析士 2 級試験は、第 1 分野(一般項目)、第 2 分野(金属類)、第 3 分野(有機物類)、第 4 分野(超微量有機物類)の 4 分野に区分する。</li> <li>・一次試験として、筆記試験及び実技試験を行う。</li> <li>・二次試験として、電話ヒヤリング試験を行う。</li> </ul>			
分野	対象物質(項目)	測定方法(前処理含む)	測定装置
第 1 分野 (一般項目)	$\text{NO}_3^-$ , $\text{NO}_2^-$ , T-N $\text{NH}_4^+$ , $\text{PO}_4^{3-}$ , T-P $\text{F}^-$ , $\text{Cl}^-$ , $\text{Br}^-$ , $\text{BrO}_3^-$ フェノール類, $\text{CN}^-$ , S $\text{CrO}_4$ , COD, BOD, TOC, TOD DO, pH その他(アスベスト類)	蒸留 抽出 発色 検量線の作成 濃度計算	分光光度計 イオンクロマトグラフ 連続流れ分析計 電極 (pH, DO) X 線回折装置 顕微鏡
第 2 分野 (金属類)	Cd, Pb, Cu Zn, Fe, Mn Al, Ti, Ni Cr, Ca, Mg, $\text{Cr}^{6+}$ Na, K Hg, As, Se, R-Hg Sb, B,	酸分解 マイクロウェーブ分解 水素化物発生, 還元気化 アルカリ融解 濃度計算	フレーム原子吸光光度計 フレームレス原子吸光光度計 ICP 発光分光計 ICP 質量分析計 水素化物発生装置 還元気化原子吸光光度計 分光光度計
第 3 分野 (有機物類)	環境基準農薬(4 項目) 要監視基準農薬(13 項目) ゴルフ場農薬(45 項目) 水道法農薬(120 項目) 可塑剤 環境ホルモン 揮発性有機化合物(VOC) 悪臭物質, 有機リン 絶縁油中 PCB	溶媒抽出 固相抽出 誘導体化処理 クリーンアップ GC/LC カラムの選択 濃度計算	ガスクロマトグラフ 高速液体クロマトグラフ ガスクロマトグラフ/質量分析計 液体クロマトグラフ/質量分析計
第 4 分野 (極微量有機物類)	ダイオキシン類 POPs 条約指定項目(POPs 条約追加指定項目を含む) ※ POPs ・ ・ 残留性有機汚染物質	溶媒抽出 固相抽出 クリーンアップ カラムの選択 濃度計算	ガスクロマトグラフ/二重収束型質量分析計(高分解能) 負化学イオン化検出器付質量分析計(NCI-MS) 液体クロマトグラフ/質量分析計(タンデム型を含む) 等

## 2 級 試 験 受 験 申 込 書

①(フリガナ) 氏 名	②生年月日 昭和・平成 年 月 日生(満 歳)	※受験番号  記入しないで下さい
③環境測定分析士2級分野(○でかこむ)  1. 第1分野(一般項目) 2. 第2分野(金属類) 3. 第3分野(有機物類) 4. 第4分野(極微量有機物類)	④筆記試験受験希望場所	※PCB・農薬(第3分野受験者のみどちらかを○で囲む)  場所 自宅・会社・その他 種別 固定・携帯 電話番号
	⑤実技試験場所 (※第3分野実技試験試料)	
	⑥ 電話ヒヤリング試験 場所・種別・電話番号	
⑦実務経験年数 年 ◇実務経験内容は別紙、様式2にご記入ください。		
⑧現住所 〒 — (フリガナ)  都道府県 市区町村  TEL — —		
⑨勤務先又は学校名 部・課又は学科 (フリガナ) 名称 〒 — 都道 市区 府県 町村  TEL — —		
⑩添付資料(該当する項目に○印をつけてください)・・・みなし規定該当者 (1) 3級試験認定証コピー (3) 環境計量士(濃度関係)登録証コピー (2) 技術士(環境部門)登録証コピー (4) 第1種作業環境測定士関連登録証コピー		

写 真 票	
※受験番号  記入しないで下さい	
フリガナ 氏名	
顔写真(のりづけ) 以下の条件を満たし、本人と 確認できるものをお貼り下さい。 ①カラー ②ハズレサイズ(縦4.5cm×横3.5cm) ③6ヶ月以内に撮影したもの ④半身・脱帽 ⑤無背景	

切り取らないで下さい

「郵便振替払込受領証」のコピーを貼り付けて下さい。

17,000 円

## 2 級 試 験 実 務 経 験 証 明 書

フリガナ ①氏名	①	※受験番号  記入しないで下さい。
②現住所	〒           —  Tel           —           —	③生年月日 昭和・平成 年   月   日生
④最終 学歴	学校名                                  学部・学科	⑤最終卒業または修了年月 昭和・平成                年   月

⑥実務経歴						
勤務先 (部まで)	所在地 (市区まで)	役職等	実務経験内容	実務期間	年月数	
				年・月～年・月	年	月

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成   年   月   日

住           所

所属する機関

所属の代表者

(直属の上司で可)

①